

平成22年4月27日

横浜信用金庫と神奈川県警察が連携

「振り込め詐欺撲滅月間」を実施（5月6日～31日）

横浜信用金庫（横浜市中区尾上町2-16-1 理事長 斎藤 寿臣）では、神奈川県警察と連携し、依然として被害が後を絶たない振り込め詐欺の撲滅を図るため、5月（5月6日～31日）を「振り込め詐欺撲滅月間」として、当金庫全営業店（60店舗）でチラシ（合計15,000枚）を配布するなどして注意を呼びかけます。初日の5月6日には当金庫本店営業部にて「振り込め詐欺」撲滅イベントを実施します。

なお、「振り込め詐欺撲滅」に金融機関と警察が連携して取り組む事例は全国でもめずらしいものです。

記

<振り込め詐欺撲滅月間>

1. 期間：平成22年5月6日（木）～5月31日（月）
2. 場所：横浜信用金庫 全営業店（60店舗）
3. 主催：横浜信用金庫、神奈川県警察 各警察署
4. 内容：①当金庫窓口等でのチラシ配布および声掛けによる注意喚起
②注意喚起ポスターの掲示
③警察官による当金庫営業店でのチラシ配布（※）
④警察署による振り込め詐欺未然防止のための窓口訓練の実施（※）
※③④については、各店で随時実施する予定です

◆「振り込め詐欺撲滅」イベント◆

1. 日時
平成22年5月6日（木） 10：30～11：00
2. 場所
横浜信用金庫 本店営業部（横浜市中区尾上町2-16-1）
3. 内容
①警察官および当金庫職員が店舗前でチラシ1,000枚を配布し注意を呼びかけ。
②警察マスコット「ピーガル」等によるパフォーマンス

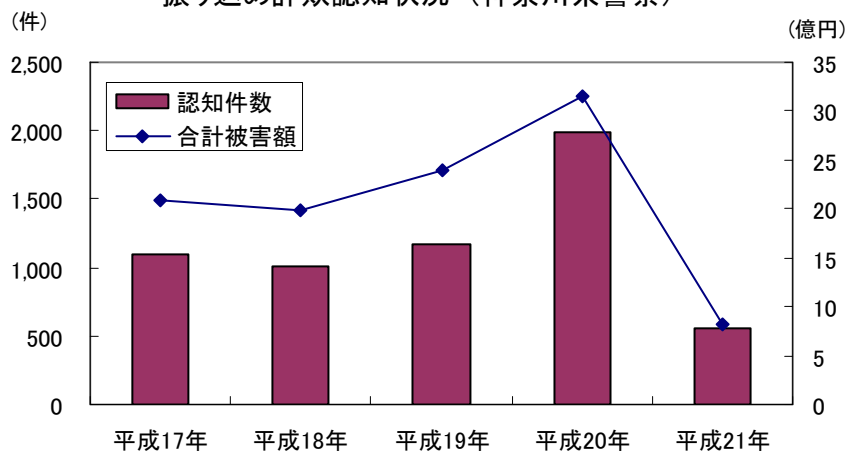
【振り込め詐欺 発生状況】

神奈川県警察によると、平成21年の県内の振り込め詐欺認知件数は合計 554件、被害総額8億1,100万円となっています。平成22年1月～3月までの認知件数は173件2億6,700万円と、前年同期より8件、約5,400万円増加しているということです。手口も巧妙化しており、依然として被害は後を絶たない状況です。

当金庫では日頃よりお客さまへの声掛けを行い、振り込め詐欺の撲滅に努めており、昨年は5件の詐欺を未然に防ぎました。

振り込め詐欺の被害にあわないためには、「自分のところにも振り込め詐欺の電話がかかってくる」という気持ちを持つことが重要です。これまで以上に声掛けを徹底し、「振り込め詐欺撲滅」を目指します。

振り込め詐欺認知状況（神奈川県警察）



	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年 1～3月
認知件数	1,094件	1,008件	1,166件	1,988件	554件	(173件)
合計被害額	20億8,800万円	19億9,200万円	23億9,100万円	31億5,700万円	8億1,100万円	(2億6,700万円)

◆出所：神奈川県警察HP（<http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesc2005.htm>）

以上

たしかな明日のお手伝い



横浜信用金庫

神奈川・東京に60店舗